

小田原市

ファミサポ だより

No.26 2018年
9月号

- 全体交流会のご案内
- 子育てピフォーアフター
- 支援 & 依頼会員さんのいい関係

小田原市ファミリー・サポート・センターを運営している小田原市社会福祉協議会のイメージキャラクター「夢・咲き福ちゃん」です。

小田原市ファミリー・サポート・センター 〒250-0055 小田原市久野 11-5-2 TEL・FAX 0465-35-0055 Eメール odawara_shakyo-famisapo@yahoo.co.jp

小田原市ファミリー・サポート・センター 全体交流会

コンサートに出かけよう！

童謡からみなさんおなじみの曲まで、幅広いレパートリーでいっしょに声を出したり、笑ったりしませんか？



松井真理
with choir

ゴスペルコンサート

Take Out Smile

～笑顔を持ち帰ってください～

会員以外でもご参加いただけます。(お子さん連れOK!)

10月18日(木) マロニエ 集会室301

開場 9:50 / 公演時間 10:00 ~ 11:20 頃まで

申し込み 電話(留守電可)か FAX(いずれも 0465-35-0055)でご連絡ください。

松井真理さん(ファミサポ依頼会員)プロフィール

北海道登別出身。北海道各地の学校で講師をしつつ、ステージでの演奏活動をされていました。2011年の結婚を機に小田原市曽我原に居を構え、お子さんにも恵まれて子育てに奮闘しながら、2013年に松井真理 Music School を開講。2016年からはゴスペルクラスも立ち上げました。

子育てビフォー^昔

アフター^今



頭の形がよくなる、寝つきがよくなるなどの理由で、1980年代にはうつぶせ寝を推奨していたこともありまし

昔 今 うつぶせ寝

窒息や乳児突然死症候群から赤ちゃんを守るために、医学上の理由があるとき以外は、あおむけで寝かせるようにしましょう。

早めにはずした方がよいとされてい

昔 今 おむつはずし

子どもの様子を見ながら、あせらずに進められ、集団生活が始まる3歳～3歳半すぎが屋間のおむつはずし完了の平均的な目安になっています。

チャイルドシートは非常に珍しいものだったので、ママが抱っこして車に乗せていました。

昔 今 チャイルドシート

2000年4月から新生児でもチャイルドシートに乗せなければ、道路交通法違反になり、6歳未満の乳幼児までは使用が義務付けられています。

夫は外で働き、妻は家庭を守るべきという固定的な役割分担意識があるのが一般的でした。

昔 今 パパの子育て参加

働くママも増えてきて、パパが育児に関わることでママの気持ちにゆとりをもたら

3～4ヶ月頃には離乳食の準備段階として、果汁やスープをスプーンで与え始めるように、勧められて

昔 今 離乳食の進め方

5～6ヶ月頃から、アレルギーの心配が少ない「おかゆ」から始められているよう

日光浴をしないと、くる病（ビタミンD欠乏症）になると言われて

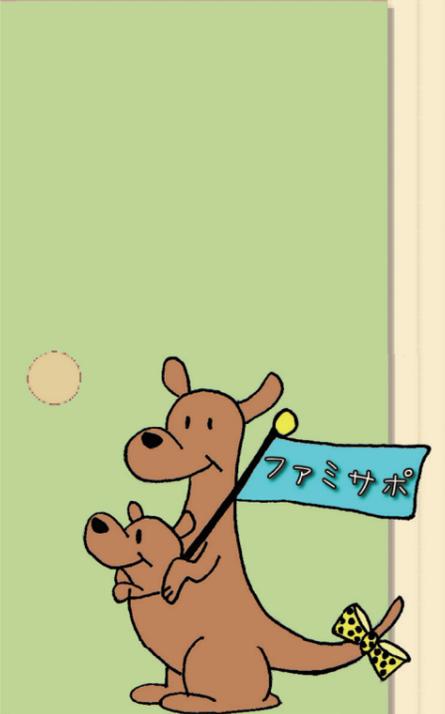
昔 今 日光浴

外気や温度差に慣らす「外気浴」が勧められています。紫外線が強い時間帯は避け、帽子などで直射日光を受けないようにしましょう。

1歳までに授乳をやめるように勧められて

昔 今 卒乳

赤ちゃんが自然とおっぱいから離れていくまでは授乳して問題ないとされています。卒乳の時期についてもご両親の意見が尊重されています。



今後も変わっていく子育て

育児方法は家庭環境や赤ちゃんの個性によって十人十色です。
また、今は一般的と思われる方法でも、環境の変化や技術の進歩によって変わることもあります。
ママたちは最新の情報をおさえつつ、ストレスの少ない育児を心がけるようにしましょう！



いい関係

～上手な付き合い方～

日頃、会員さんたちから聞かれる言葉をあげてみました。



支援会員さんから

うれしかったこと

- ♡感謝される
 - ・「ありがとう」「助かりました」と感謝の言葉がある。
- ♡頼りにされる
 - ・アドバイスを求められたり、相談されたりする。
- ♡お子さんの成長の報告をしてくれる
 - ・年賀状を送ってきてくれる。
 - ・小さいころにお預かりをしていた子が大きくなり会いに来てくれた。

気づかいがほしかったこと

- ◇連絡がこなかった
 - ・産後の支援を頼まれていたが予定日を過ぎても何の連絡もなかった。

ご家族で対応できてしまう場合もあると思いますが、支援会員さんは予定日前後の予定をあけてくださっています。産前産後の支援に限らず、もし支援の必要がなくなった場合は、その旨を連絡しましょう。

- ◇負担が大きくなった
 - ・最初の支援内容以外のことを頼まれるようになった。

事前打合せの時にお願いしたこと以外のことを頼む場合は、一度アドバイザーに相談してからにしてください。

今後の予定

- 新規支援会員研修会
日時：11月6日(火)7日(水)8日(木)・13:00～16:00
会場：マロニエ
- 支援会員フォローアップ研修会
日時：11月28日(水)・午前中
会場：おだわら総合医療福祉会館
内容：災害対応ワークショップ「クロスロードカードゲーム」

小田原市ファミリー・サポート・センター

- ◎問い合わせ・申し込みは
平日(月～金曜)の午前9時～午後5時でお願いいたします。
〒250-0055 小田原市久野115-2 おだわら総合医療福祉会館1階
TEL・FAX 0465-35-0053 (直通)
Eメール odawara_shakyo-famisapo@yahoo.co.jp
運営主体/社会福祉法人小田原市社会福祉協議会
電話 0465-35-4000 (法人代表)

うれしかったこと

- ♡いたわってくれる
 - ・「上手に育てているね」「1人で無理しないでね」などの声をかけてくれる。
- ♡子どもの個性を認めてくれる
 - ・預けるたびに泣いていたが「赤ちゃんは泣くものだから」と言われて楽になった。
- ♡話し相手になってくれた
 - ・産後、家事支援をしてくれながらのちょっとした会話が癒しの時間になった。

気づかいがほしかったこと

- ◇子育てに意見をされる
 - ・「こうした方がいい」と口をだされた。

まずは依頼会員さんの育児方針を確認しましょう。どんなに親しくなっても、ほどよい距離感がある方が良い場合もあります。

◇子どもの写真を無断で撮っていた

かわいいお子さんをお預かりすると、ついつい写真を撮りたくなってしまいますよね。でも、了解を得てからにしましょう。また、その写真や支援している内容などをSNS上にアップしたりすることはトラブルに発展することもあります。取り扱いに十分注意してください。

依頼会員さんから

